

CHECK この冬、気を付けてほしい3つのチェックポイント

冬は体調管理や住まいのトラブルなど、さまざまな面で注意が必要な季節です。何気ない日常の中にも、見落としがちなリスクが潜んでいるかもしれません。そこで今回は、「この冬、気を付けてほしい3つのチェックポイント」をご紹介します。ちょっとした確認や準備で、安心して過ごすためのヒントが見つかるはずです。

1 コンセントのほこり取っていますか？

ほこりがたまった状態で電源プラグを差し込んだままにしておくと、湿気や静電気などが引き金となり、発火につながる可能性があります。（トラッキング現象）

POINT

- 定期的にコンセント周辺のほこりを掃除する
- 使用していない電化製品のプラグは抜いておく
- タコ足配線や古い延長コードの使用は控える
- 湿気の多い場所では防水タイプのコンセントを使用する



2 ストープの使用に要注意！

冬場は大活躍するストーブ。使い方を誤ると大きな事故につながります。日ごろ気を付けられていると思いますが、今一度ご確認ください。

POINT

- 近くに暖房器具の周囲に可燃物などを置かない（特に近くで衣類などを乾かさない）
- 就寝する前に必ず消し完全に消えたことを確認する
- その場を離れる時や外出時などには消す
- 付近でアルコール消毒を使用しない



3 リチウムイオン電池の取扱いは要注意！

近年よくニュースで取り上げられているのがリチウムイオン電池からの出火です。リチウムイオン電池はスマートフォンやパソコン、電気自動車など幅広く使われている充電式の電池です。皆さんのご自宅にもあるのではないのでしょうか？

PSEマークをご存じですか？



電気用品安全法に基づく規格を満たした証明となるマークです。お持ちのリチウムイオン電池に記載があるかどうか確認してみてください！

廃棄方法

リチウムイオン電池をそのままゴミとして捨てることはできません。収集車やゴミ処理場の火災の原因にもなりますので、必ず自治体のゴミ捨てルールに従いましょう。

リサイクルマーク（右図）があるものは公共施設や家電量販店、ホームセンターなど回収用のリサイクルBOXが設置されている場所に持ち込んで処分することもできます。※市町村によって異なるため、各自自治体の廃棄方法に従ってください。



取扱いの注意点

- 直射日光が当たる場所や車内等、高温になるところに放置しない。
- 高所から落とさない。
- 圧力を加えない。（×ポケット仕入れたまま着席）
- 互換性のある充電器やケーブルを使用する。



大浦のカメラのバッテリーと、十数年前に使用していたスマートフォンです！！見づらいですが、膨れているのがお分かりでしょうか？皆様のご自宅にあるモバイルバッテリーは大丈夫ですか？



SURVEY プレゼントキャンペーン

Present Campaign

創栄ニュースのこと、創栄のこと、保険や相続のことなど簡単なアンケートにご協力ください！！

ご協力いただいた方から抽選でお米2kgを20名様にプレゼント！

所要時間は約3分ほどです。

回答は右記QRコードから！たくさんの回答お待ちしております！



回答期限は
1月15日（日）



2025年秋冬号

SOEI NEWS

創栄インシュアランス株式会社
〒838-0141
福岡県小郡市小郡1242番地
0942-72-0377
0942-72-0378
9:00 - 17:00（平日）



TOP MESSAGE 高松よりご挨拶

こんにちは。創栄の高松です。あっという間に年の瀬ですね。今年もたくさんの方にご相談やご紹介をいただきました。皆様の人生に寄り添ったライフプランのお手伝いできたこと、心より感謝申し上げます。

皆様にとって、2025年はどういう一年だったでしょうか？私はというと、プライベートでキャンプで川遊びをしたり、カニを捕まえたりと自然を満喫しました。娘の幼稚園最後の運動会では、ソーラン節を一生懸命踊る姿に胸が熱くなりました。お客様との面談では、「保険って難しいと思っていたけど、相談してみたらよく理解できて安心できた」と言っていたことがとても嬉しく、印象に残っています。来年も、皆様に“ホッと安心していただける存在”であり続けたいと思っています。



2025年も一年間、本当にありがとうございました。
2026年が皆様にとって実り多く、幸せな年になることを願っています。

令和7年12月吉日 代表取締役 高松 寛司

IVENT 遊んで学べる防災イベントに行ってきました！



今年もくめウスで開催された、エフコープさん主催の「防災・減災フェア」に参加しました。

創栄では例年通り、お子様向けの「ぼうさいぬりえコーナー」を設けさせていただきました。たくさん子どもたちがぬりえを通して防災について考えてくれ、笑顔と真剣な表情が印象的でした。

ぬりえのほかにも、避難所体験やプログラミングによるドローン操縦体験、浸水家屋の床下や災害写真の展示、浸水ドア体験、防災食のレシピ紹介や試食、地震体験など、子どもから大人まで楽しみながら学べる内容が盛りだくさんでした。

今年も多くの方々が参加され、地域の防災意識の高まりを感じることができました。防災は日々の積み重ねが大切です。こうしたイベントを通じて、楽しみながら「もしも」に備えるきっかけになれば嬉しく思います。イベント参加時は創栄のインスタグラムやHPでも告知いたしますので、皆様ぜひご参加ください！

SPARK 中学生がやってきた！2日間の職場体験レポート

9/9、9/10の2日間で小郡中学校の2名の生徒さんが職場体験に来てくれました。

初日は「ライフプランニング」を通して、自分の将来についてじっくり考える時間を持ちました。将来の夢や生活設計をもとに、保険の必要性や役割について学びながら、人生設計の大切さを感じてもらいました。2日目は、富士自動車整備工場様を訪問し、井手社長にインタビューを実施。社長の仕事への思いや、保険が役に立ったことについて直接お話を伺うことができました。その後は、自動車保険や医療保険の見積り作成にも挑戦！初めての業務にも関わらず真剣に取り組む姿がとても印象的でした。

今回私たち自身も、「保険を知らない人に、いかにわかりやすく説明するか」という課題に改めて向き合うことができ、非常に多くの気づきを得ることができました。何事にも大切な“初心忘るべからず”を、2人を通して感じた2日間となりました。

本当にお疲れさまでした！またいつでも遊びに来てくださいね。皆さんの未来が輝かしいものになることを、社員一同心より願っています！



INTERVIEW お客様インタビュー

今回お話を伺ったのは、八女市黒木町の山頂に、自然と人とのつながりを大切にしたキャンプ場運営に取り組む堤さん。四季折々の風景に包まれながら、地域の魅力を発信し、訪れる方々に「安心して楽しめるアウトドア体験」を提供されています。今回は高松がインタビューをさせていただきました。

久留米から1時間、山奥の絶景へ

高 松：初めに、キャンプ場を始めようと思ったきっかけは何だったんですか？

堤さん：去年の秋頃から、祖父母の代から受け継いだ山を活かしたいと思い、おもい切ってキャンプ場をやってみよう。

高 松：そうなんですね！ちなみに私もよくキャンプに行くのですが、堤さんご自身はキャンプのご経験はあったんですか？

堤さん：実はキャンプ経験はほとんどなかったんです（笑）それでも「この黒木町の自然を活かして、始められること」としてキャンプ場を選びました。

高 松：オープンされて数か月経ちますが、いかがでしたか？大変なこともあったんじゃないですか？

堤さん：当初の予算よりはるかにオーバーしましたが、それでも、家族の協力や地域の応援を受けながら、少しずつ整備を進めてきました。今年は来て頂いたお客様の声を聞きながら、少しずつ形にしていきたいと思っています！

高 松：素敵ですね！やはり山を切り開いてキャンプ場をつくるのはとても大変だったと思います。特にこの景色が素晴らしいですね。

堤さん：そうなんです。この景色を皆さんにも見ていただきたいと思います。

ただし山の中なので安心や安全にも十分に配慮しています。事故は突然起こるものなので、リスク管理や補償をカバーできているか、常に細心の注意を払うようにしています。保険は高松さんのところで加入しているので心強いです。

高 松：日々の確認が安心に変わりますからね。とても大切なことだと思います。

堤さん：「自然の魅力」と「リスク」を両立させながら、安心して楽しめるキャンプ場づくりを目指しています。そして来るたびに何かが変わっている、そんな楽しみを感じてもらえる場所にしたいです。

高 松：いいですね。なんかワクワクしてきますね！

最後に伺いたいのですが、くろぎの杜キャンプ場の、今後の展開はどのようにお考えですか？

堤さん：親子で釣りができる池であったり、空中テラスや、山の奥まで整備しているところです。バイクで走れる場所だったり自然を楽しんでもらえるようにと、山を整備しながら構想を練っています。久留米など近隣から1時間以内でアクセスできる立地も魅力のひとつだと考えています。遠出が難しい子育て世代でも、気軽に安心して、かつ本格的な自然を楽しめる場所になればと思っています。

高 松：今後の展開が楽しみです！本日はお時間をいただきありがとうございました。



くろぎの杜キャンプ場

834-1204 福岡県八女市黒木町木屋6862-1

ご予約は
こちらから→



公式
Instagram→



ご協力いただきありがとうございました！

COLUMN 「その100万円、20年後には半分の価値かも？」

本年も多くの皆様とお目にかかる機会を賜り、誠にありがとうございました！！皆様も日々の生活の中で実感されているかと思いますが、日本では物価上昇が続いています。私の趣味である釣り具やキャンプ用品も、以前に比べて価格が上がってきました。例えば、20年ほど前、私が学生だった頃には、コンビニのおにぎり1個が税込110円ほどでした。最近では、店内で何を買うか悩む時間が増えたように感じます（ダイエツトのためにもお弁当を作る機会も増えました笑）。食品や日用品、住宅などの「モノ」だけでなく、物流費や人件費などの「サービス」も値上がりしています。今年お会いしたお客様との会話でも、「物価上昇」の話題が頻繁に出てきました。少し大げさかもしれませんが、1年を通してインフレーション（物価上昇）対策の話ばかりしていたような気がします。

さて、これからの日本社会で重要になってくるのは、このインフレにどう向き合うか、どう対策を取るかだと思います。昨年から新NISAが始まり、資産形成への関心が高まっていますが、ご面談の中では「まだ不安がある」というお声も多くいただいています。

「NISAって株ですよね？なんだか怖いです」

「YouTubeで投資はやらない方がいいって見ました」

「ギャンブルは私には向いていません」など、

こうしたご不安も、もっともだと思います。ただ、その不安を放置してしまうと、将来的に厳しい状況に直面する可能性もあります。なぜなら、インフレは物価の上昇とともに、貨幣価値の減少をもたらすからです。たとえば、物価が年間2%上昇すると、今の100万円は翌年には実質98万円の価値になります。これが毎年続くと、10年後には約82万円、20年後には約67万円と、資産価値が半分近くまで目減りしてしまう計算になります（もちろん、額面は100万円のままですが）。以前110円で買っていた、おにぎりは、今110円支払っても購入することはできません。要するに「購買力」が下がったことになります。

日本はバブル崩壊後、約30年間デフレーション（物価下落）の時代が続きました。ファーストフード店やディスカウントストアでは、驚くほど安い価格で販売されていた時期でもありました。”お得感”があった一方で、価格の下落はさまざまな副作用をもたらしたと感じています。

資産形成とは、単にお金を増やすことだけでなく、インフレに備えるための「防衛策」でもあります。だからこそ、今、資産形成に真剣に向き合っていただきたいと思います。

「教育資金や老後資金について改めて考えてみたい」、「NISAを始めたいけれど、なかなか踏み出せない」

そんな方は、ぜひお気軽にご相談ください！

ファイナンシャルプランナー 大浦

PERSONAL

2025年 大満足なオススメスポット♪

高松



福岡県久留米市合川町2058-1



久留米市中央公園付近にある「原賀商店」さんを紹介いたします。捌きたての美味しいお刺身が味わえます。なんと毎週水曜日はお刺身が300円+税均一になります☆お酒のお供にピッタリですよ



♡ Q ▽



福岡県 福岡



佐賀県嬉野市嬉野町大字吉田乙2029...



嬉野市にあるグランピング施設「分校stay haruhi」。ヤギと散歩、美味しい食事、焚火に花火と満喫できました！スタッフさんも親切で、また行きたいところです。写真はヤギにへっぴり腰な友人の愛犬♡

♡ Q ▽



福岡県 倉田



和歌山県西牟婁郡白浜町堅田2399番地。



3月にパンダに会いに行ってきました！「和歌山アドベンチャーワールド」は、子供も大人も楽しめる動物園でした。今はパンダがいませんが、同施設内にある水族館や犬の散歩体験、カバの餌やりなど、楽しい体験がいっぱいの動物園ですよ

♡ Q ▽



福岡県 福岡



長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷1708



波佐見ドライブで立ち寄った「寿司善」さん！ちゃんぽんとお寿司のセットが1,300円とお手頃価格☆甘めのちゃんぽんもお寿司もとっても美味しく大満足でした！何と言っても接客が最高で、お店の方の笑顔で元気が出ました♡

♡ Q ▽

